

2026 年度 第 5 回 三重大学医学部附属病院臨床研究審査委員会

開催日時：2026 年 8 月 24 日（月） 15：00～15：30

開催場所：三重大学医学部附属病院 外来・診療棟 5 階 大会議室・TEAMS

出席委員：

氏名	性別	設置機関の内外	専門等	出欠
鈴木 秀謙（委員長）	男	内	医学又は医療の専門家	×
俵 功	男	内	医学又は医療の専門家	○
坂東 泰子	女	内	医学又は医療の専門家	×
山口 素子	女	内	医学又は医療の専門家	○
大井 一弥	男	外	医学又は医療の専門家	×
板垣 謙太郎	男	外	法律に関する専門家	○
吉田 すみ江	女	外	法律に関する専門家	○
伊賀 恵	女	外	法律に関する専門家	○
伊藤 芳和	男	外	一般の立場の者	○
谷 隆太	男	外	一般の立場の者	○

I. 審議事項

1. 第 1 号議案（実施計画の新規申請・変更申請）

1. 変更申請	
受付番号	S2023-002
研究課題名	リングル液負荷による ERCP 後膵炎予防に関するランダム化比較対照研究
統括管理者	山田 玲子（三重大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科）
実施計画受領日	2026 年 8 月 6 日
技術専門員	変更申請のため提出なし
説明者	書面審査
審査	研究分担施設の追加、研究分担医師の変更、統計解析責任者の所属変更および記載内容の誤記修正に伴う変更申請が提出された。審議の結果、特段の問題はないと判断され、全員一致で承認と判定した。なお、今回の変更に対する説明文書同意書の再同意は不要である。
審査結果	承認

2. 変更申請	
受付番号	S2023-004
研究課題名	切除不能進行再発大腸癌患者の炎症・栄養状態に対する補中益気湯の有効性・安全性に関するランダム化比較研究
統括管理者	問山 裕二（三重大学医学部附属病院 消化管・小児外科学）
実施計画受領日	2026 年 8 月 7 日

技術専門員	変更申請のため提出なし
説明者	書面審査
審査	研究分担医師の追加と削除、許容範囲期間及び観察期間の変更に伴う変更申請が提出された。審議の結果、特段の問題はないと判断され、全員一致で承認と判定した。なお、今回の変更に対する説明文書同意書の再同意は不要である。
審査結果	承認

3. 変更申請	
受付番号	S2024-004
研究課題名	網膜中心静脈閉塞症（CRVO）に伴う黄斑浮腫患者に対するファリシマブを用いた modified treat-and-extend（mTAE）レジメンの検討
統括管理者	近藤 峰生（三重大学医学部附属病院 眼科）
実施計画受領日	2026 年 8 月 3 日
技術専門員	変更申請のため提出なし
説明者	書面審査
審査	研究分担医師の追加と削除に伴う変更申請が提出された。審議の結果、特段の問題はないと判断され、全員一致で承認と判定した。なお、今回の変更に対する説明文書同意書の再同意は不要である。
審査結果	承認

4. 変更申請	
受付番号	S2025-003
研究課題名	アミノレブリン酸に対する軟部肉腫の光線力学診断の有効性および安全性を検証する第 I/II 相研究
統括管理者	中村 知樹（三重大学医学部附属病院 整形外科）
実施計画受領日	2026 年 7 月 15 日
技術専門員	変更申請のため提出なし
説明者	書面審査
審査	統計解析責任者の所属変更に伴う変更申請が提出された。審議の結果、特段の問題はないと判断され、全員一致で承認と判定した。なお、今回の変更に対する説明文書同意書の再同意は不要である。
審査結果	承認

2. 第 2 号議案（疾病等報告）

事項なし

3. 第 3 号議案（定期報告）

1. 定期報告	
受付番号	S2021-006
研究課題名	ダイナミック負荷パーフュージョン CT による心筋血流定量評価の計測精度に関する研究
統括管理者	市川 泰崇（三重大学医学部附属病院 放射線部）
説明者	書面審査
審査	研究の継続について特段の問題はないと判断され、全員一致で承認と判定した。
審査結果	承認

2. 定期報告	
受付番号	S2023-004
研究課題名	切除不能進行再発大腸癌患者の炎症・栄養状態に対する補中益気湯の有効性・安全性に関するランダム化比較研究
統括管理者	問山 裕二（三重大学医学部附属病院 消化管・小児外科学）
説明者	書面審査
審査	研究の継続について特段の問題はないと判断され、全員一致で承認と判定した。
審査結果	承認

4. 第4号議案（その他必要があると認めるとき）

事項なし

II. 報告事項

報告①	他の委員会で審査された研究について
報告事項	他の委員会で審査された研究について報告があった。

報告②	本委員会で審査された研究について
報告事項	本委員会で審査された研究について、軽微変更の報告があった。

III. その他

事項①	有害事象について
内容等	他院において発生した有害事象（S2024-004・S2023-004）について報告があった。1件目については、すでに治療のうえ軽快しているため、研究の継続に問題はないと判定した。2件目については、疾患（大腸がん）や既存の合併症等に起因するものと診断され、本試験薬との因果関係は「なし」として報告されたことから、研究の継続に問題はないと判定した。